	もう会えないようまわないまた公える	4	ιo	半透明の影 宙に浮く蜘蛛角張った枝 その中に	ハントを記録で
ノンコレ 佐田 棚穴	家々の窓・眩しく光る染まる道程・暮れなずむ薄青く	ω	•	足元の草 むしゃぶりながら食らいつくのが 嫌だったおさまえて	
_	消えてはもれる 街灯の色食めばあふれる 香のごとく赤い実を	2	7	線をひいては おもいおもいにさんかくかいて なにぬねのまるしかく	大部 田本 イント
ノンフ 発田 稲女	ぼんぼりの下 隣り合う顔きみと向かいて 手習いすひなまつり	-1	∞	夢がないんだ 人ならぬ身は叩くきみの顔 でも食べるコンソールを	
	作・リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		6	電灯は消え クラッカーの音おしまいだよ ステップ踏んでこれでもう	公園 間光 ピンノ
	は 5 ま 5 ま 5 は 5 ん 5 5 5 6 1は 5 ん 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		10	黄色のパーカッション ヤコブの梯子進んで緑 右ひだり上まれ赤	<u> </u>

梅の花

だって会えたから それだけでいい